



うさぎ組だより 5月



尚徳福祉会 とちょう保育園

新年度が始まり、あっという間に一か月が経ちました。初めは新しい生活に少し緊張している子、わくわくしている子と、様々な姿が見られていましたが、保育士とのやりとりを楽しんだり、好きな遊びを見つけたりすることで落ち着いて安心して過ごせるようになってきていると実感しています。

新緑の木々が美しい季節となり、天気の良い日はお散歩に出掛けています。4月は中央公園内に桜、チューリップ、たんぽぽ、綿毛など、春の自然が沢山あり、子どもたちは見つけるたびに大興奮で「〇〇あったよ!!」と教えてくれています。中旬頃からは、ダンゴ虫やアリなどの虫たちも顔を出し始めていて、生き物や自然が大好きな子どもたちにとって、最高の環境となっています。また、芝生やグラウンドにて身体を動かすことも楽しんでいて「まあるくなあれ」「おおきなたいこ」「しっぽとり」「むっくりくまさん」などの簡単な集団遊びを取り入れ、保育士や友だちとの関わりを深めています。みんなで遊ぶことの楽しさや面白さを分かち合いながら、伸び伸びと過ごせたらと思っています。



できたよ!!

進級をきっかけに、身の回りのことを自分で行なおうとする姿がたくさん見られています。とはいえ、まだまだ一緒にやってほしいという思いがあったり、「自分でやる!」という気持ちはあるものの、なかなか上手くいかない現実に葛藤したりすることもあります。少しだけお手伝いをして〈一緒に〉実践してみることで、やってみたいという気持ちを尊重することを心掛け、小さなことでも「出来た!」と達成感を味わえるようにしています。

衣類の着脱や、靴や帽子の着脱、食後の手や口拭き、トイレに座ってみるなど、日々の生活の中で様々なことに意欲的なうさぎぐみの子どもたちです。お家でも頑張る姿をたくさん褒めて応援してあげてくださいね!

わくわく制作!



ちょうちょ てんとう虫



たんぽぽ

春の自然の制作を行ないました。ちょうちょでは【デカルコマニー(絵の具を塗りつけた紙を半分に折り、絵の具を転写させる技法)】、てんとう虫では【のり】、たんぽぽでは【指スタンプ】に初挑戦!!色が付くことに喜びを感じたり、「いちのゆび(人差し指)」を意識しながらのりや絵の具をそっと付けたりと、保育士の言葉に耳を傾けながらじっくりと制作を楽しむ姿がありました。「もっとやりたい」「まだやる」と、とても意欲的な子どもたち。今後も、様々な素材や道具に触れながら制作を楽しめるようにしていきたいと思っています。

♪♪♪ 5月の目標 ♪♪♪

〇様々な気持ちを受け止めてもらい、安心して過ごす。

→嬉しい・楽しい・悲しい・悔しいなどの思いを様々な方法で表現し、それらを十分に受け止められる中で安心感を得られるようにしていきます。

〇自分の好きな遊びを楽しんだり、友だちの遊びに興味を持ったりする。

→少しずつ視野が広がり、お友だちへの興味や、関わりたい気持ちが出てきます。自分の好きな遊びを見つけ、じっくりと遊んだり、ときには保育士や友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じられるようにしていきます。

♪今月のうた♪

「こいのぼり」「さかながはねて」「おつかいありさん」「きゃべつのなかから」
歌の中でも季節を感じ、楽しめるようにしていきたいと思います!